

米国ウイスコンシン大学
×
帯広畜産大学



将来グローバルに活躍
できる大人になりたい!

国際交流してみたい!

Summer Joint Program

“Student Buddy” を募集します!

畜大でUWの学生と
一緒に学ぶ11日間♪



Summer Joint Program

「Summer Joint Program」ってなに？

米国ウイスコンシン大学マディソン校 (UW-Madison) と帯広畜産大学の学生と一緒に北海道の自然や食について英語で学ぶ11日間の夏期集中プログラムです。

このプログラムは、毎年8月下旬に帯広畜産大学で開催され、日米の学生がグループディスカッションやプレゼンテーション、フィールドワークを通じて、北海道の自然、食の生産から加工までの学びを深めるとともに、異文化適応能力や英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることを目的としています。2023年度参加者の募集案内は、12月を予定していますので、ぜひご応募ください。

プログラムの内容は？ “Student Buddy” はどんなことをするの？

ウイスコンシン大生とOne on Oneのバディとなってプログラムをサポートしていただきます。講義だけではなく、実習や施設見学、一泊二日のフィールドトリップが組み込まれています。また、プログラム参加前には事前研修があり、英語で講義を受けるための準備を行います。

月日	午前	午後
8/21(月)	オリエンテーション1	オリエンテーション2
8/22(火)	講義「北海道の自然と農業」	フィールドトリップ(1泊)
8/23(水)	フィールドトリップ(阿寒湖：マリモ見学・雌阿寒岳登山)	
8/24(木)	講義「北海道の土壌と作物」	視察(池田ワイン城)
8/25(金)	講義「北海道の食品と加工」	視察(上川大雪酒造)
8/26(土)	グループワーク(プレゼン作成)	フリー
8/27(日)	フリー	
8/28(月)	講義「北海道の酪農と畜産」	視察(広瀬牧場)
8/29(火)	講義「北海道の環境とフードシステム」	視察(カルビーポテト)
8/30(水)	成果発表・討論会	閉講式



参加してみたい!と思ったひとは・・・

応募から参加までは下記のような流れになっています。募集開始にあわせて説明会を実施し、応募方法やプログラム内容の詳細についてご紹介しますので、ご参加ください。募集に関するお知らせは、ポータルサイトや掲示板からおこないますので、定期的に確認してくださいね。



まずは**募集説明会**に参加しよう!
ポータルサイトをチェックしてね!